

アンケート調査結果(抜粋)
「子どもが本を読むようになるには、どんな取組が必要か」

目次

対象	有効回答数	ページ
未就学児保護者	358	1
小中学生	8,357	2
図書館利用者	1,048	3~7
ブックスタート事業対象者	64	8

Ⅱ 調査の結果(抜粋)

1. 未就学児保護者

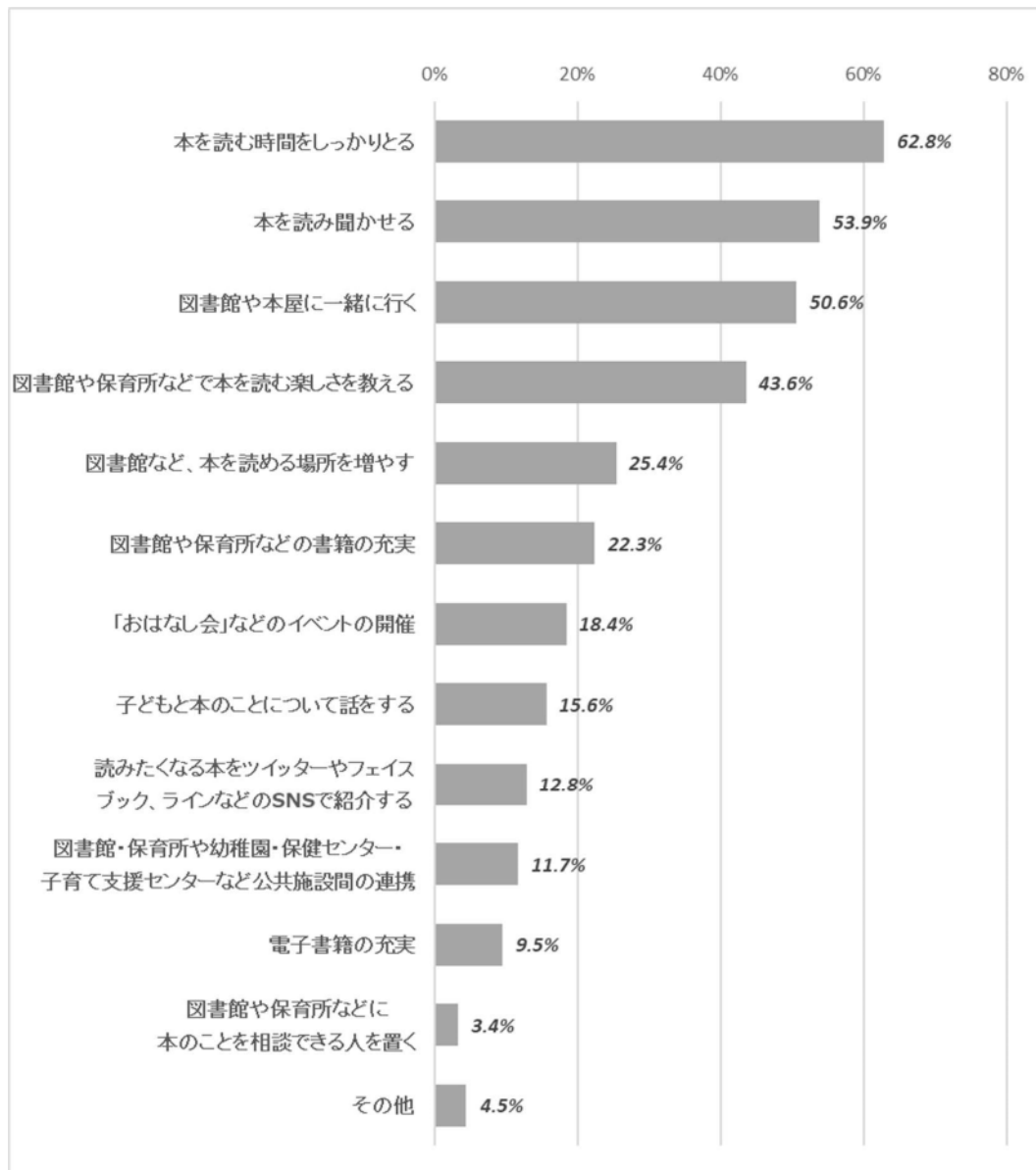
【問8】子ども(自分の子以外も含む)がもっと本を読むようになるには、どんな取組が必要だと思いますか。(複数回答可)

今回調査で、新たに設けた設問です。

「本を読む時間をしっかりとる」が 62.8%と最も高く、次いで「本を読み聞かせる」が 53.9%、「図書館や本屋と一緒にいく」が 50.6%となっています。

情報通信機器を利用する「読みたくなる本をツイッター、フェイスブック、ラインなどのSNSで紹介する」が 12.8%、「電子書籍の充実」が 9.5%となっています。

有効回答数:358



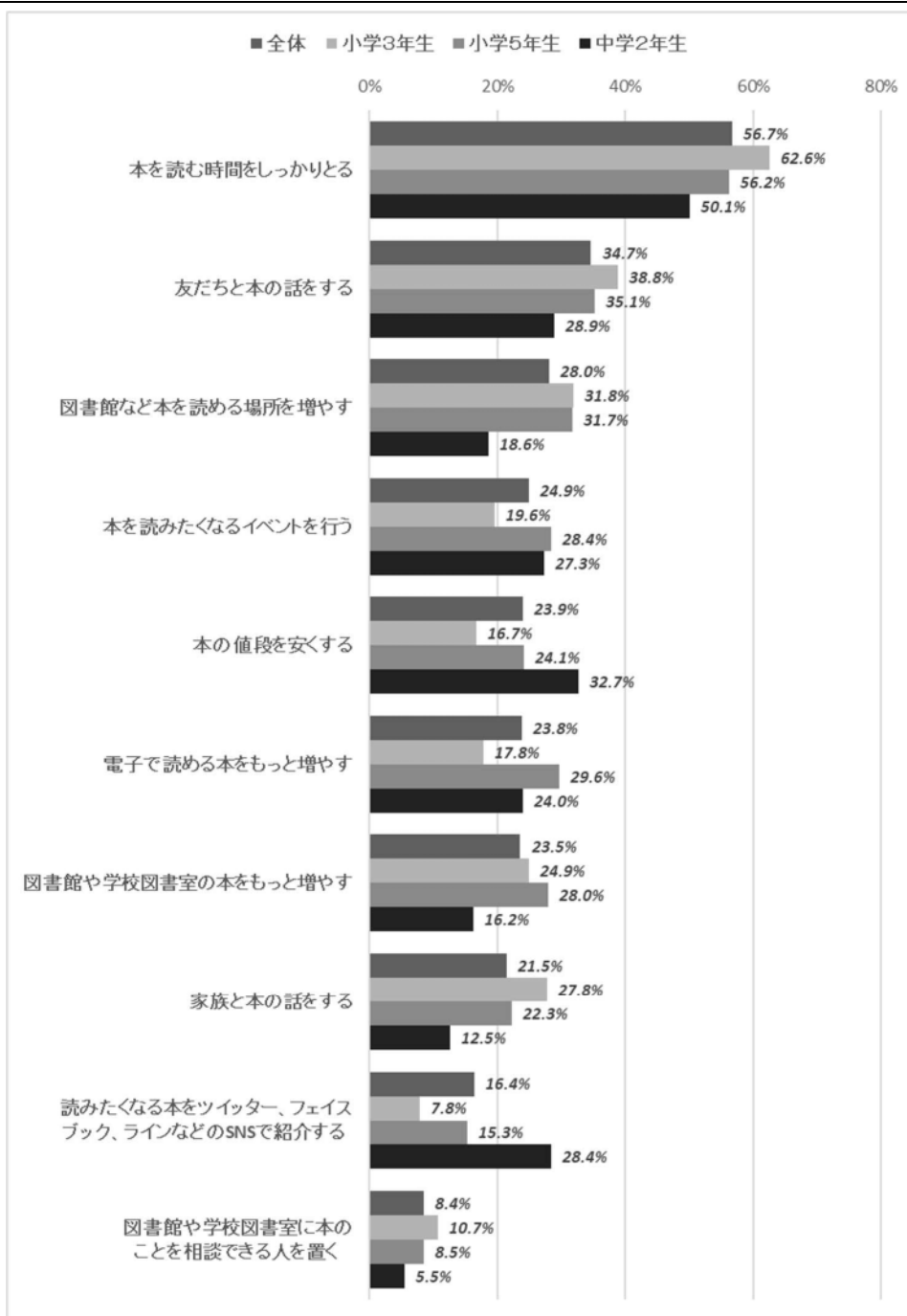
2. 小中学生

【問11】どうすれば、あなたやまわりの友だちが、もっと本を読むと思いますか。(複数回答可)

どの学年も「本を読む時間をしっかりとる」が最も高く、5割を超えています。

中学2年生では、「本の値段を安くする」32.7%、「読みたくなる本をツイッター、フェイスブック、ラインなどのSNSで紹介する」28.4%が、小学生に比べて高くなっています。

有効回答数:8357



3. 図書館利用者

【問7】子ども(自分の子以外も含む)がもっと本を読むようになるには、どんな取組が必要だと思いますか。(複数回答可)

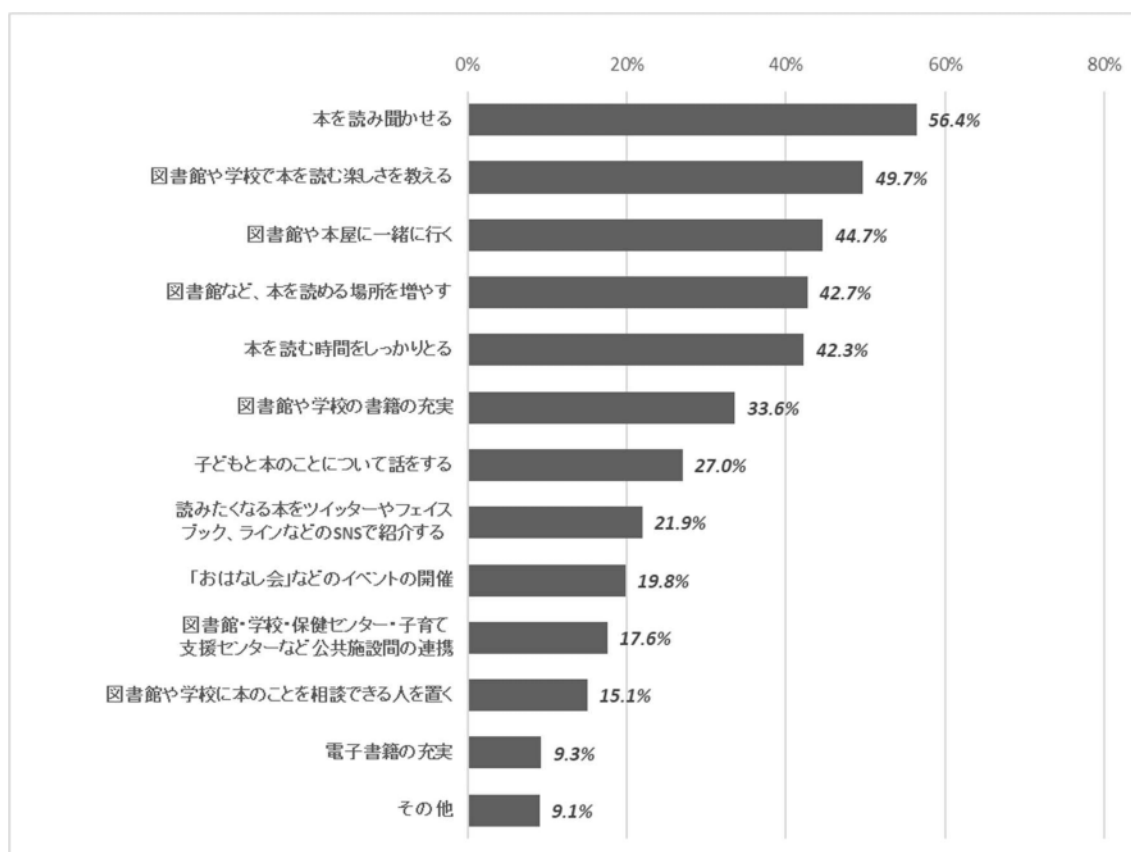
今回調査で、新たに設けた設問です。

全体で見ると、「本を読み聞かせる」が56.4%と最も高くなっています。

各年代において約4割から5割が「図書館や学校で本を読む楽しさを教える」取組がもっと本を読むことにつながると考えています。また、「10代」では、約2割が「電子書籍の充実」を挙げており、他の年代と比べて多くなっています。

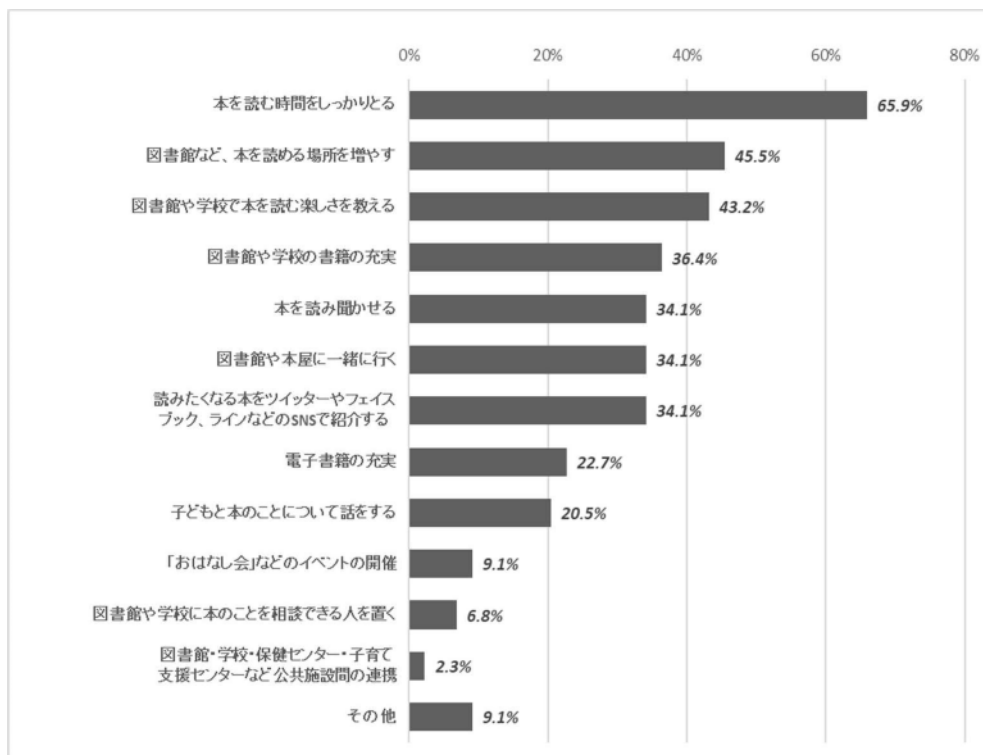
有効回答数:1048

【全体】



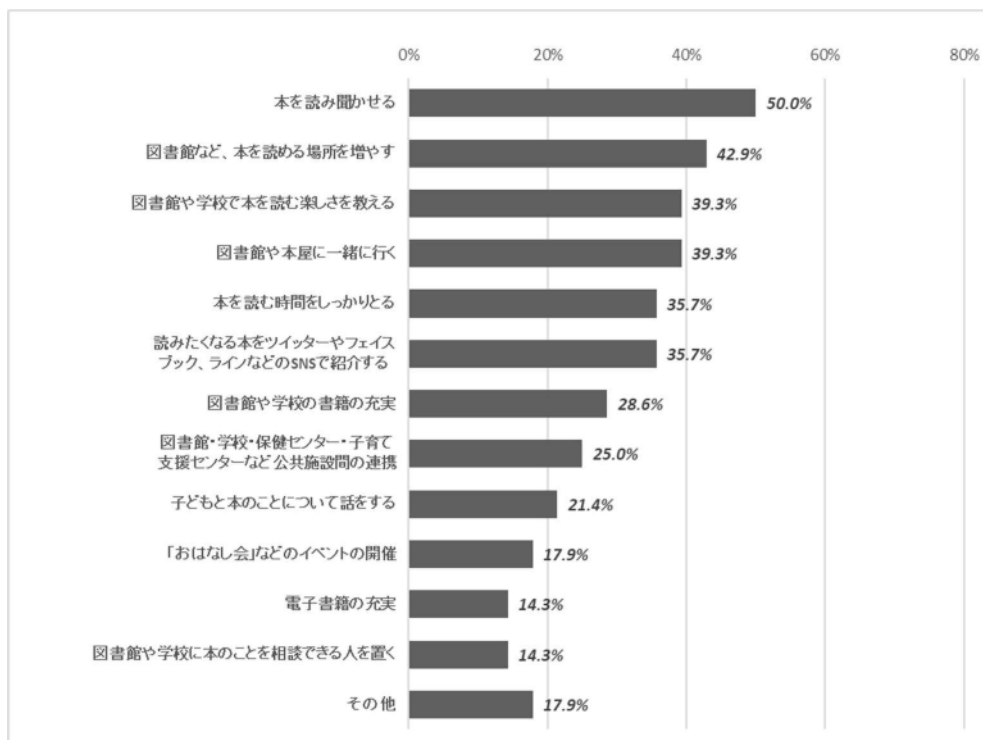
有効回答数:44

【10代】



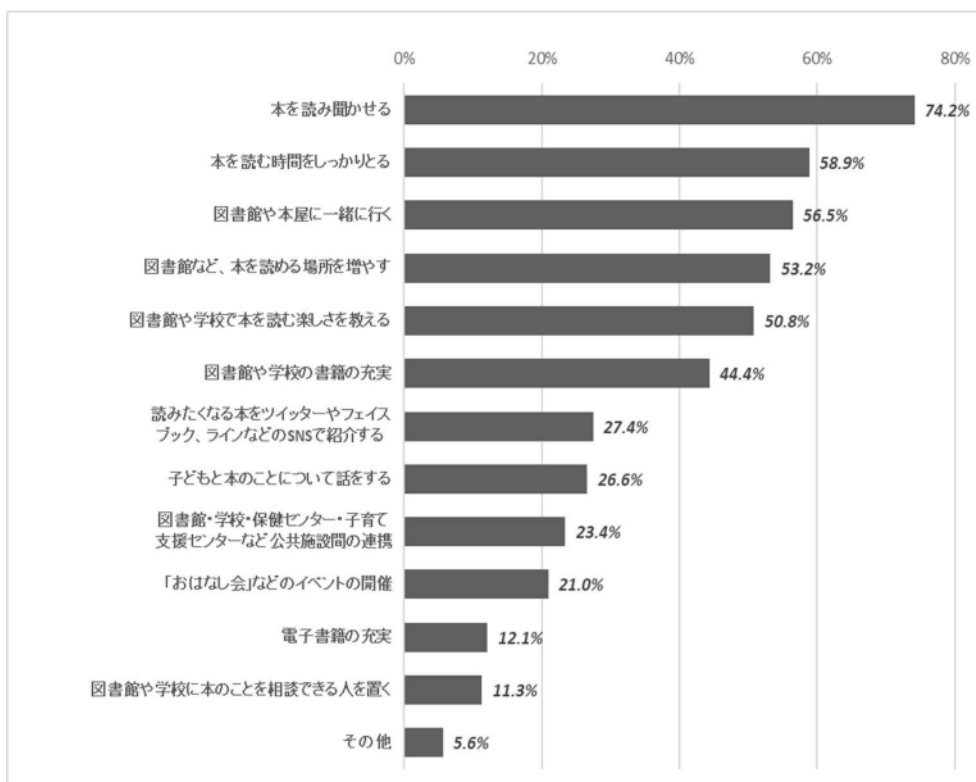
有効回答数:28

【20代】



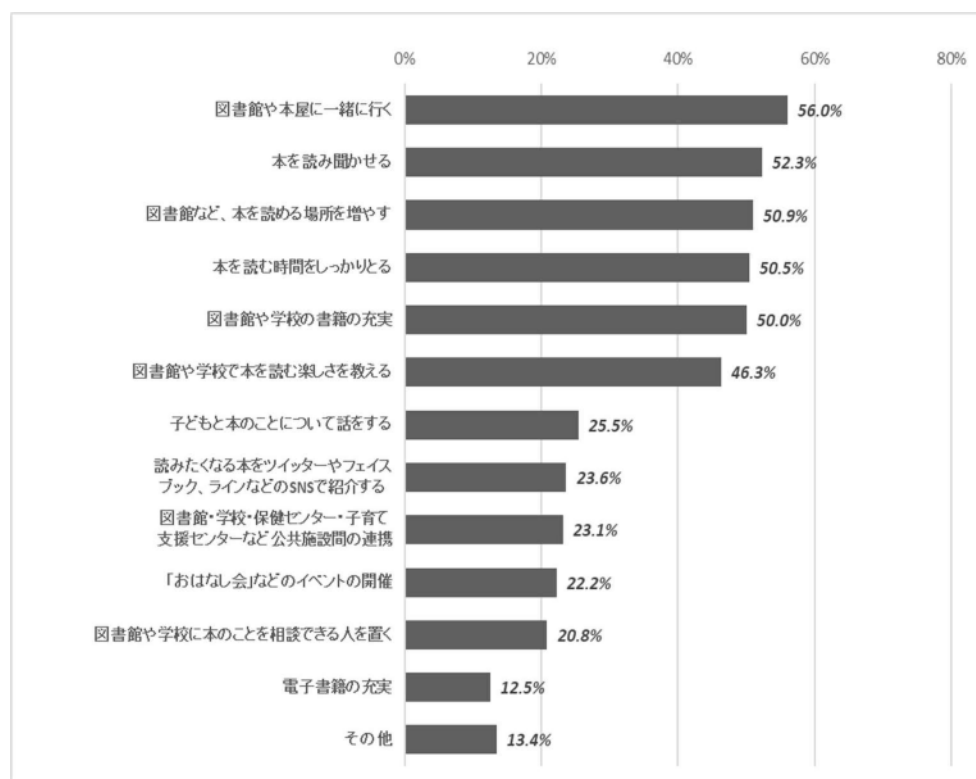
有効回答数：124

【30代】



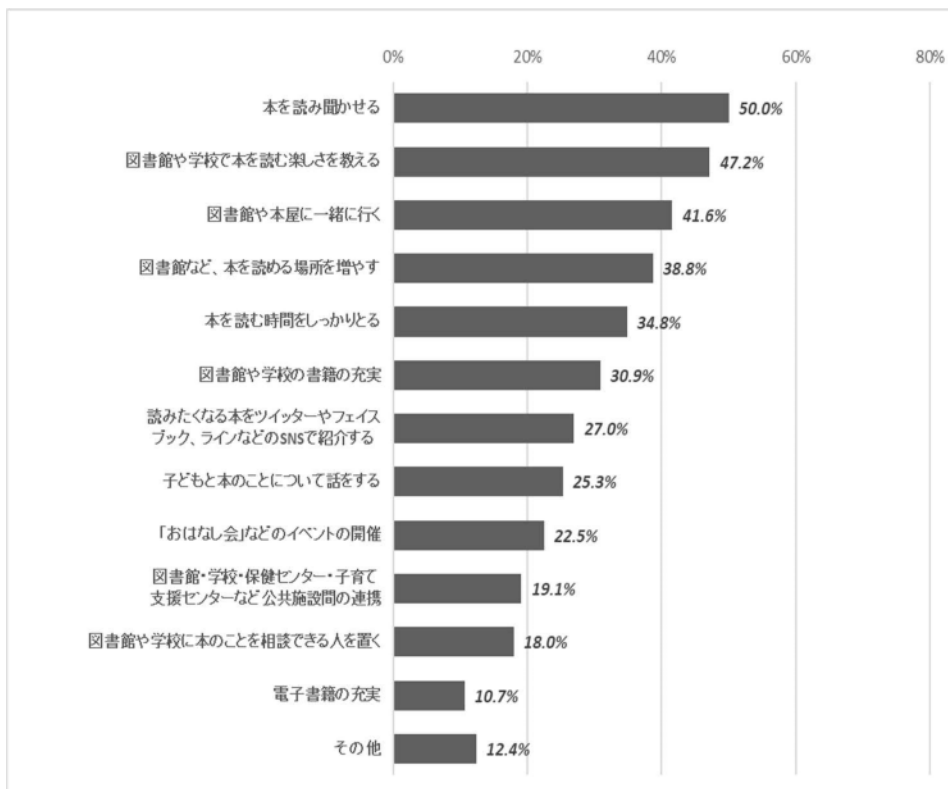
有効回答数：216

【40代】



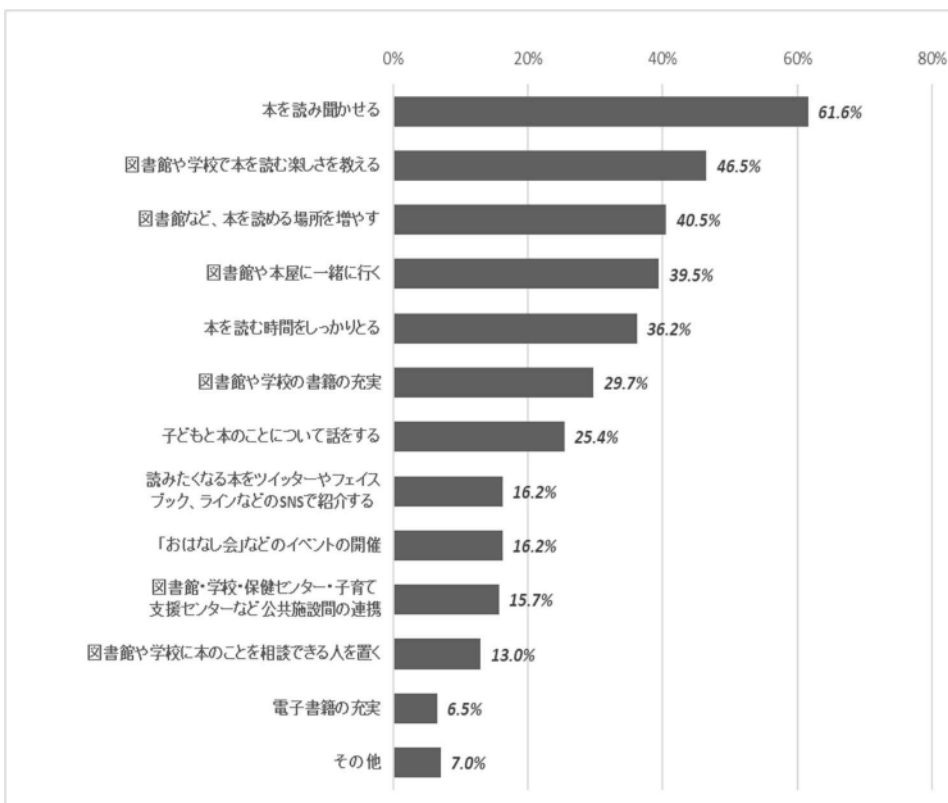
有効回答数：178

【50代】



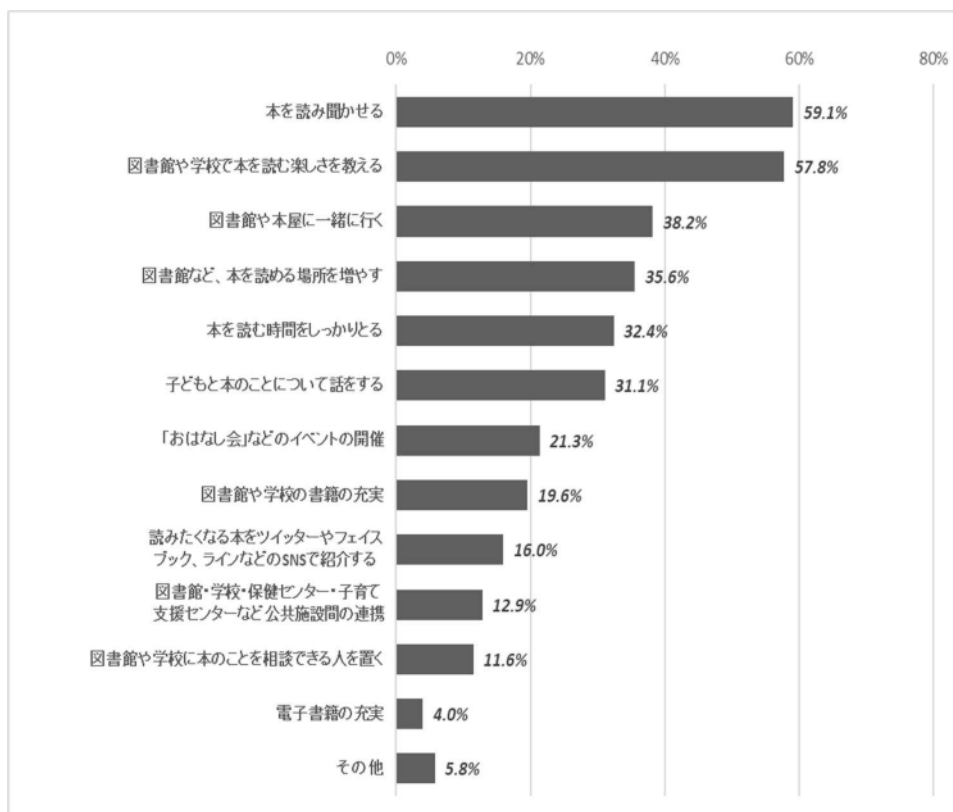
有効回答数：185

【60代】



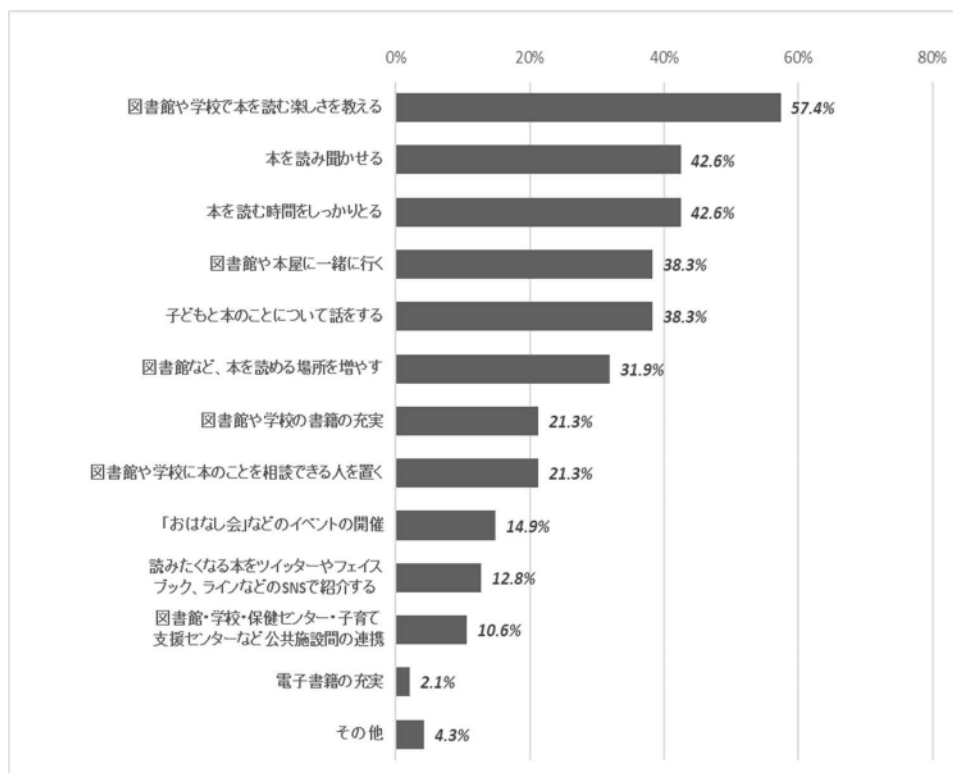
有効回答数：225

【70代】



有効回答数：47

【80代】



4. ブックスタート事業対象者

【問10】あなたが、もっとお子さんと絵本を見たり、読んだりするためには、どのような取組が必要ですか。（複数回答可）

今回調査で、新たに設けた設問です。

「図書館の児童コーナーや絵本の充実」、「読みたくなる絵本の SNS 等での紹介」が共に43.8%と最も高く、次いで「図書館でお勧め絵本の貸出セットの提供」が39.1%、となっており、図書館での取組の必要性に関する回答が多くなっています。

有効回答数：64

